



くらき永田保育園便り 6月号

6月の予定		
1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	梅もぎ
11	木	
12	金	梅ジュース作り
13	土	布団乾燥
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	尿検査(3,4,5歳児)
18	木	久保先生のわらべうた
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	プール開き
24	水	
25	木	内科健診 14:00~
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	梅ジュース試飲
30	火	
31	水	

各クラスおすすめ
絵本を回覧します。
親子で楽しんで下さ
いね

異年齢クラスの子ども
たちが舞岡町にある
果樹園「かねこふあーむ」で
梅もぎをします！



緊急事態宣言が解除されましたが、保育園は6月30日まで登園自粛に協力できる世帯は自宅等での保育という方針が継続となりました。緊急事態宣言中にお仕事しなければならなかった人たちも、また、こどもが自宅に在る中で在宅勤務を余儀なくされている方も、そして、今回の騒動で仕事を奪われている人たち全てが大変な想いをしているのだと思います。まだまだ、当たり前の日常は戻ってきませんが、保育園では衛生面を考慮しながらも徐々に日常の生活を取り戻す動きを進めていきたいと思っています。

そのためにも保育園での感染症レベルを3段階に分け、そのステージに合わせて保育の内容や衛生対策を変化させていく行動指針(くらき永田保育園版感染症BCP)を策定しました。制限レベルに合わせ「青・黄・赤」の三色で感染防止拡大をコントロールしていきたいと思っています。

お願い と お知らせ

7月、8月の2ヶ月間は通常通り保育は行われますが、保育園職員の夏の研修保障や夏期休暇の期間でもあります。コロナ禍の影響もあり夏の休暇の予定もまだまだ決められない状況だと思われまますが、ご家庭で長期のお休みなど決まりましたら早めにお知らせください。また、給食室の清掃のため、8月15日(土)は、お弁当の日とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

6月1日から19日までの間、保育系の研究者でもあり、くらき永田保育園のITボランティアでもある大和田茂さん(SONY GSL)が保育実習生として保育室に入ります。研究テーマが新米保育士さん(自分)がどのように仕事の不安が減少するのか、また、それに伴い視線や心拍数などの変化が現れるのかをセンシングすることです。そのため、保育室にカメラなどを設置しますが、これらのデータは全て本人の動きを確認することのみに活用する契約を結んでいますのでご安心ください。

6月末まで登園自粛協力期間となりましたので、4~6月の食事代とおむつ代は登園日数に合わせて日割りで請求することとします。7月以降は事務作業の軽減のため数カ月まとめた支払いが可能なお家庭はご協力お願いします。なお、おむつ代などは使用しなくなった時点で返金を行います。

子どもたちが収穫し、シロップにした梅ジュースを29日に試飲します。そして、毎年恒例の梅ジュース屋が7月3日16時から事務所前に開店する予定です(コロナの第二波などの影響により変更の可能性もあります)。いきいき組の子どもたちの活躍ぶりをお楽しみください。



☆係からのお知らせ☆

木 育 係

1階の園庭と2階の生活の森にいる生き物について紹介します。池の中にはオタマジャクシやメダカ、スジエビ、池の側面をキレイにしてくれるカワニナ(貝)が生息しています。中を覗いてみると、足の生えたオタマジャクシやタマゴを持ったメダカの姿も！子どもたちは毎日、池に変化がないかのぞいています。「あしがある」「タマゴはどこかな」と会話しています。メダカがタマゴを産めるように産卵床を池に入れました。早速タマゴが発見されています。孵化するのが楽しみです。池にはカラスから守るためにネットを掛ける工夫をしています。これから2つの池がどのように変わっていくのか子どもたちと一緒に考えていきます！

食 育 係

初夏の陽気になり「植育」が始まっています。乳児クラスでは、育てた野菜や草花に触れたり、匂いを嗅いだり、遊びに取り入れたり、もちろん食べてみたりする中で五感を通しての楽しみを、各年齢に合わせて楽しんでいこうと思います。

- にこ…ベビーキャロット・トマト・ホウセンカ・アサガオ
- よち…シソ・オクラ・ピーマン
- すく…ミニトマト・ピーマン・キュウリ・赤シソ

異年齢クラスでは、「育てたらどんな風に食べようか?」というところまで子どもたちが話し合っていました。のび…トウモロコシ(爆裂種)・オクラ
わく…ナス・イチゴ・エダマメ
いき…インゲン・メロン

アサガオ・ポピー

種や苗から育てる中で「これがどんな風に大きくなるの?」という興味や、野菜を食べるのが苦手な子も毎日のお世話の野菜の匂いに慣れていくことでチャレンジ出来るきっかけになるかも知れないですね。

~クラスの様子をお伝えします~

給食室から

6月は日々の天候や気温の差が激しく、体調を崩しやすい季節





今月のテーマ 『雨の日の過ごし方』

にこにこ

最近の子どもたちのお気に入りの遊びは…
ペットボトルマラカスやドリオ、レインスティックを
振って音を鳴らすことです！自分なりの
リズムを見つけ、様々な振り方をしています♪

雨の日には窓を開け、外を眺めたりウッドデッキに
色々な容器を置いて雨の当たる音に耳を傾けたり…。
梅雨ならではの楽しさを見つけていきます。また、雨
の日でも体を動かせるように発達に合わせて粗大遊
びもします。トンネルやコノジー、斜面にボール…圧
縮袋に風船を詰めた特大マットも導入！不思議そう
に見つめたり感触を確かめたり…慣れてくるとトラ
ンポリンのように上に乗り楽しむ姿も。これから更に
どんな姿を見せてくれるのか、楽しみです！

よちよち

雨の日は外には出られないけれど、広いホールで身体を動かしたり、
階段を降りて1階でも遊ぶことができる少し特別な日で子どもたち
も嬉しそうにしています。新しく登場した揺れる遊具では、初めは子
どもたちも様子を伺う子もいましたが保育士が外側から揺らすと、
「ゆらゆら」と言いながら一緒に押したり引いたり内側に乗って左右
に揺れたりして楽しんでいます。1階に行くとトンネルを通り給食室
へ！給食室の先生とお話をして緊張したような表情をする子もいれ
ば、笑顔を見せてくれる子もいます。給食室での1番の楽しみは給食
を見ることです。思わず子どもたちの口からもよだれが…給食の時間
を楽しみにしながら身体をたくさん動かして遊ぶよちよち組です！



すくすく

雨の日は園内サーキットに参加しています。「きょうはおそと
いけないね」「ホールいく？」「おさんぽいきたい」と子どもたち
から保育士に伝えたり、室内の窓から雨の降る様子を眺めて『あ
めあめやんどくれ』のわらべうたをうたういながら雨の日ならで
はの遊びを楽しんでいます。

園内サーキットでは、平均台や滑り台、フラフープを並べて両
足ジャンプをするなど体をたくさん動かしています。またサーキ
ットでは順番に参加しながら、お友だちが挑戦している時には
「がんばれー」と応援する事も楽しみながら過ごしています。順
番を待ったり、お友だちを応援したり、そして自分の番には思い
切り挑戦しながら雨の日もたくさん体を動かし、楽しく過ごして
いきたいなと思っています。

異年齢

雨の日の室内遊びで最近人気なのが折り紙です。『パクパ
ク』や『ツル』、『ハート』等、様々なものに挑戦していま
す。特に盛り上がっているのが、実際に跳ねさせることが
出来る『カエル』で、どうすればよく跳ぶカエルが出来る
か、試行錯誤している子どもたちです。

これから梅雨入りしていくと雨の日が増えてくると思いま
す。異年齢では、レインコートと長靴を着て雨の日散歩に
出かけ、雨粒の音や水の感触を楽しんだり、レインコート
ファッションショーを開催したりして、雨の日でも楽しん
でいきたいと考えています。

ドクダミチンキ

毎年保育園では虫よけスプレーの代わりにドクダミチンキを作
って使用しています。何故園では市販されている虫よけスプレ
ーを使わないのか、それは虫よけスプレーに含まれている“デ
イート”と言う科学物質が入っているからなのです。この物質
は虫よけ効果が優れており、尚且つ安価で持続力の高い物質で
あるとされています。しかしその反面、皮膚炎や目の痛み、多
量に使用した場合の神経毒性がある等、副作用が存在するとさ
れています。特に乳幼児には濃度や使用回数が厚生労働省によ
り明記されており、また子どもによっては少量で副作用が出
てしまう恐れもあります。その為保育園では子どもたちの木育活
動の一環としてドクダミチンキを作り、虫よけスプレーとして
使用しています。ドクダミチンキの作り方は保育園のダイアリ
ーでも紹介しているので是非ご家庭でも作ってみてください。

朝は各ご家庭で虫よけ対策を
してから登園して下さい！

